

設 立 趣 旨 書

1 趣 旨

高齢化社会が進む現代において、平均寿命の伸びと健康寿命の差である不健康な期間が問題となっております。

当地区においても、高齢化の進行は顕著であり、さらに人口の減少が追い打ちをかけることで、身体機能の低下のみならず、人とのつながりも希薄となっている現状があります。

その予防として近年、当地区においてもフィットネスなどのヘルスケア産業の普及や行政主導の介護予防事業なども少しずつ進んではいますが、対象者拡大には難航している状況です。

当団体の会員は専門資格を有す専門職が多く所属しており、これまで医療や介護保険を用いて患者様や利用者様のケアに従事してきました。

しかしながら、保険制度内で地域住民に対して健康寿命を伸ばす取り組みを行なっていくことには限界を感じました。

再入院を繰り返す方、運動習慣が定着しない方、健康予防の考えが乏しい方、運動を行いたいは何をしたらいいかわからない方など、我々が保険の有無にかかわらず地域住民と関わる機会を持つことで、地域の健康増進につながると考えました。

そしてこうした活動を行うにあたっては、様々な契約行為が発生するため、法人格の取得が必須となります。しかし、私たちの活動は営利を目的とするものではないため、会社組織は似つかわしくありません。そこで、公益を目的とする特定非営利活動法人を設立し、地域住民の健康増進に邁進していこうと決意しました。

2 申請に至るまでの経過

令和7年6月19日より発起人会を開催し、設立の趣旨、定款、事業計画及び活動予算、設立当初の役員などの原案について審議。

令和7年6月19日より設立総会を開催し、上記原案について提案があり、審議の結果決定。

令和7年 10月 16日

(特定非営利活動法人の名称) NPO 法人 ライフスパン
設立代表者 氏名 柳颯